

きれいな海で遊びたいプロジェクト 「海の恵み 昔ながらの塩づくり体験」について

きれいな海であそび隊プロジェクトは、日本財団のご支援をいただき、親子で海をきれいにして、きれいになった海での体験活動を行なうプログラムです。

日 時：2012年10月8日(祝)
場 所：神奈川県中郡大磯町照ヶ崎
参加人数：45名
助 成：公益財団法人日本財団
後 援：大磯町、大磯町教育委員会、公益財団法人かながわ海岸美化財団、
財団法人海上保安協会海守事務局
協 力：財団法人塩事業センター、大和株式会社

今回のきれいな海であそび隊プロジェクトは、「海の恵み 昔ながらの塩づくり体験」を実施しました。昔ながらの方法で塩作り行い、学ぶことで海から得られる恵みのありがたさを感じていただきたいと企画しました。

10月8日(祝)午前9時、JR大磯駅に集合、徒歩で照ヶ崎まで移動。9時20分、照ヶ崎着。到着とともに受付をはじめ、代表の宮田より開会の挨拶をさせていただきました。

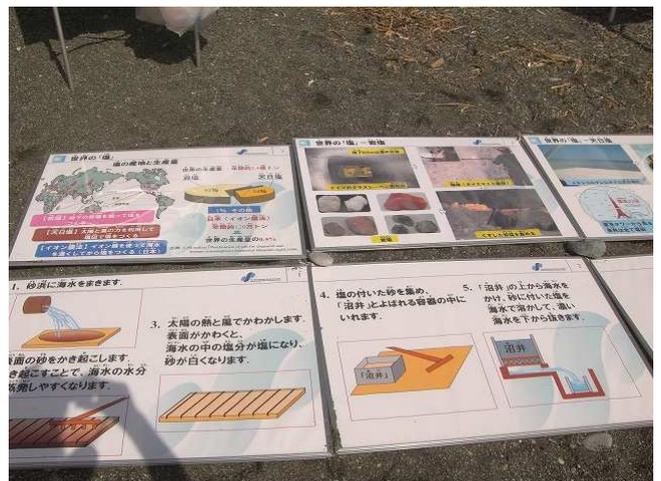
続いて海岸の清掃活動へ。軍手、トング、ゴミ袋を配布し、各自清掃をしてもらいました。



参加者の皆さまが熱心に拾ってくださったため、約30分間の清掃でも、多くのゴミを集めることができました。集めたゴミの中から特徴的なものについては、解説をします。



ゴミの解説に続き、塩づくりを開始します。最初に、昔ながらの塩づくりについて、塩事業センターさんに提供していただいたパネルを使って解説をします。



続いて参加者にも作業を体験してもらいます。写真は塩田を作り、海水を撒く作業と、塩田で海水を濾した砂をヌイに集める作業です。



続いて、ヌイに海水を流し、塩分濃度を高めた海水を、さらしで不純物を取り除く作業です。



下の写真は、塩分計測器です。塩分濃度により変化する比重で濃度を測ります。



濃度の高くなった海水を煮詰め、にがりと塩を採取します。



少しの塩を取るのに、どれだけ大変か、塩がどれだけ大切なものか感じていただきました。

今回のイベント実施にあたり、企画段階からお世話になった大磯商工会議所、道具をお借りした大和株式会社様、塩作りの資料を提供いただいた財団法人塩事業センター、さらに大磯町、大磯町教育委員会、財団法人海上保安協会「海守事務局」、財団法人かながわ海岸美化財団の皆様からのご後援、ご協力を頂きました。

この場をお借りして御礼申し上げます。

私たち「水と緑の環境ネットワークの会」では、今後も、山、川、海の自然をフィールドにした環境保全活動を計画しています。

皆様のご参加、ご支援の程、どうぞよろしく願いいたします。